

月	指導計画		評価規準				評価方法
			関心・意欲・態度	感受や表現の工夫	表現の技能	鑑賞の能力	
4	日本の歌の美しさを味わおう。	歌詞にこめられた思いや、音楽の味わいと音楽を形づくっている要素との関わりを理解して表現を工夫する。	2	・歌詞の表す情景や味わいに興味、感心をもって取り組んでいる。	・旋律のリズムや強弱の変化を知覚し、それらが生み出す特徴、雰囲気を感じ、歌唱している。	・歌詞の言葉の美しさ、情景や味わいを生かした音楽表現をするために必要な発声を身につけて歌っている。	授業観察 提出物 実技テスト 期末考査
5	オーケストラの響きを味わいながら、作曲者の思いを感じ取ろう。	標題音楽の一つである交響詩についてさせる。曲の中に民族固有の文化、風土を取り入れ、芸術的に高めた国民学派について理解し、曲の美しさを味わわせる。	3	・楽器の音色、旋律の動き、調性の変化、楽器の旋律の組み合わせ方などに感心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組んでいる。	・楽器の音色、旋律の動き、調性の変化、楽器の旋律の組み合わせなどを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受している。	・伴奏を意識しながら、曲想にふさわしい表現をする技能を身につけている。	
6	曲の感じに合った歌い方や発音を工夫しよう。	楽曲の特徴を感じ取り、それにふさわしい発声や歌い方を工夫して歌唱表現をする。	5	・曲想に合った歌い方を目指し、表現活動に意欲的である。	・声部の役割を生かし、全体の響きをいかし、全体の響きに調和させて合唱することができる。	・声の響き合いを感じ取りながら合唱をすることができる・フレーズのまとまりを意識しながら、響きのあ	
7	合唱コンクールに取り組もう	声の表現力の豊かさやハーモニーの美しさに感心をもち、いろいろな曲の中で合唱を愛好する心情を育てる。	3	・曲の特徴を捉え、合唱表現に取り組むことに意欲的である。	・声部の役割を生かし、全体の響きをいかし、全体の響きに調和させて合唱することができる。	・声の響き合いを感じ取りながら合唱をすることができる。	
8	合唱コンクールに取り組もう。	校内コンクールを企画しているいろいろな合唱曲に取り組み、表現力と合唱を愛好する心情を育てる。	1	・混声合唱において自分の声の音色に興味をもち、意欲的に練習している。	・歌唱に必要な表現方法を理解している。(強弱について)	・曲にふさわしい歌唱表現をする技能を身につけ工夫している。(音程・声の大きさ)	
9	日本の伝統音楽に親しもう。	「雅楽」独特の楽器の音色や音楽の特徴を聴き取ることにより、我が国の伝統音楽に対する理解を深め、愛好する態度を養う。	4	・雅楽独特の音色や響き、音楽の多様性に興味をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組んでいる。	・速度について・演奏上の記号について)	・雅楽独特の音色や響き、音楽の多様性などの背景となる文化、歴史と関連して聴き取り、言葉で伝えるなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	
10	音楽史を知ろう	既習曲、耳慣れた曲を中心に時代背景や作曲家、音楽の特徴などをつかむ。	4	・音楽史に興味をもち、意欲的に授業に参加している。	・それぞれの楽器の音色、旋律、リズム、役割などを知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感取っている。	・表現方法を工夫しながら、表情豊かに歌うことができる。	
11			4	・時代の違いによる楽器や音色、また音楽の特徴を感じ取っている。	・時代の違いによる楽器や音色、また音楽の特徴を感じ取っている。	・音楽史上の時代の特徴をつかんで、聴いている。	
12							
1	ポピュラー音楽を聴いて、その特徴を味わおう。	さまざまなポピュラー音楽を聴き、それぞれのジャンルの特徴を感じ取るとともに、それらと現代のポップスとがどのような関係があるのかを考える	3	・さまざまなポピュラー音楽を聴き比べて、それらの曲想の違いに関心をもち鑑賞する学習に主体的である	・リズム、旋律、音色などの音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受している。	・さまざまなポピュラー音楽を聴き比べて、それらの曲想の違いやリズム、音色、旋律などの特徴を感じとっている。	授業観察 提出物 実技テスト 期末考査
2	ポピュラー音楽をギターで弾こう。	コードを使った、簡単な弾き語りを取り組み、どんな音楽も愛好する心情を育てる。	3	・ギターの奏法に興味をもち、意欲的にギターの練習に励んでいる。	・どうやったらギターの音が出やすいか、工夫することができる。	・ギターで簡単なコードを弾く技能を身につけている。	
3	儀式で心に残る合唱を創ろう。	卒業式や入学式への意識を高め気持ち良く歌えるような意識を育てる。	2	・感謝や惜別の気持ちを込めて、曲想を生かして歌っている。	・曲想や声部の役割を感じ取り、卒業式という場にふさわしい合唱表現を工夫している。	・感謝や惜別の気持ちを込めて、合唱表現する技能が身につけている。	